

# 団地猫 TNR 活動終了のお知らせと最終報告

◆ご寄付合計額：175,600 円（25 件）

◆避妊済：14 頭・去勢済：4 頭

団地猫の TNR 活動をするためにご寄付をお送りくださった皆様、ご協力本当にありがとうございました。  
2014 年 7 月より TNR を行い、2015 年 10 月現在で避妊手術 14 頭・去勢手術 4 頭を行う事が出来ました。  
今年度は新たに生まれた子猫を確認することも無く、捕まらなかった成猫もほぼ全頭避妊手術が完了しました。

ご寄付して下さった多くの方々と不妊手術の実施にご協力頂いた先生・子猫の治療にご協力頂いた先生のご厚意にボランティア一同、感謝しております。

## …経緯及びご報告…

2014 年 5 月、ある男性から電話相談あり、「野良猫の産んだ子猫を処分してほしい」と切り出されました。  
事情を聴くと、当該団地には 20～30 匹ほどの成猫子猫がおり、未避妊なので毎年子猫が生まれ、生まれた子は処分する…の繰り返しということでした。  
※この男性の言う処分は保健所へ持ち込んでの殺処分だけでなく、住民がどこかへ捨てに行く事も処分の一つ的手段と思われれます。

「私どもは処分する団体ではない。新しい飼い主を探す手伝いをする団体である」と説明すると「処分したいと保健所に電話をしたらお宅を教えてもらったのに何で処分してくれないのか。じゃあ捨ててくるからいい」と、譲渡をする気は全くなく、とにかく目の前の子猫をどうにかしてほしい様子でした。

ボランティア 2 名で現場確認したところ、そこには戸建て住居が 60 棟ほど立ち並んでおり入居しているのは 1/3 ほど。  
その中で猫を飼っているお宅が 5 軒ほど…他に野良猫もいるようです。  
住民が少ないので大きな苦情は出ていませんが、未避妊未去勢で外飼いしているため今後どんどん増えていくことは明らかです。

当該団地の飼い猫と野良猫が爆発的に増えない現段階でメス猫の避妊手術を進めたいと思い、その費用のご支援を呼びかけさせて頂くことにいたしました。

その後、多くのご寄付が集まり TNR 活動を開始。避妊が間に合わず生まれた子猫は保護し、風邪などを治療した上で譲渡しました。

1 年 3 ヶ月ほどかかりましたが、大幅な繁殖をする可能性が無い状況まで改善することができ、表立った活動はいったん打ちきることに致しました。

しかしながら今後も遺棄される可能性があるため、現場の監視は引き続き行っていく考えでおります。

